

# Material Safety Data Sheet

株式会社 ベッセル クリーンウォーカー(ブルー) 2010.4.8

## I 製品・会社概要

製品名		クリーンウォーカー(ブルー)
会社情報	名称	(株)ベッセル
	住所	大阪市東成区深江北2-17-25
	Tel	(06)6976-7773
	Fax	(06)6976-7114
作成	作成者	柴田升人
	日付	2010.4.8

## II 成分情報

単一製品・混合物の区分 混合物

成分名	セパレータ部	ゲル部
	PET	ポリウレタン
	シリコーン	有機添加剤(顔料)
官報公示整理番号	(7)-1022 (PET)	無機添加剤
CAS No.	25038-59-9 (PET)	非開示
		非開示

## III 危険情報

分類の名称	該当無し	該当無し
危険性	該当無し	該当無し
有害性	該当無し	知見無し
環境への影響	該当無し	知見無し

## IV 火災時の処置

周囲に火がなければ燃焼しないが、着火源がある時は大気中で燃焼する。

消化方法	初期消火(消化器)。 火災が広がった場合は大量の噴霧水。燃焼源を断つ。また、未着火のドラム、設備、建物に放水し延焼、過熱の防止。保護具着用。 不完全燃焼時には有害なガス(一酸化炭素等)を発生するので風上から、または空気呼吸器を付けて消火活動する。
消化剤	泡消化剤、水、ドライケミカル、乾燥砂

## V 取扱及び、保管上の注意

取扱	衝撃を避けて下さい。 静電気を起こしやすい為、十分気を付けて下さい。
保管	直射日光、高温多湿を避け、換気の良い室内冷暗所

株式会社 ベッセル クリーンウォーカー(ブルー) 2010.4.8

## VI 物理的・化学的性質

外観	無色透明	ブルー
引火点	390℃ (PET)	200～250℃
発火点	485℃ (PET)	350℃
爆発限界	非該当	非爆発
沸点	非該当	データ無し
蒸気圧	無し	データ無し
融点	260℃	データ無し
揮発性	無し	データ無し
比重	1.4 (PET)	1.04
初留点	非該当	データ無し
溶解度	水に不溶	水に不溶
その他	特になし	特になし

## VII 安定性・反応性

可燃性	消防法指定可燃物	消防法指定可燃物
発火性(自然発火性、水反応性)	無し	無し
酸化性	無し	無し
自己反応性・爆発性	無し	無し
粉じん爆発性	無し	無し
安定性	安定	安定
その他	特に無し	資料無し

## VIII 廃棄上の注意

廃掃法及び地方自治体の条例に準拠し焼却または埋め立てにより廃棄する。  
詳細については産業廃棄物処理認定業者に相談して下さい。

## IX 応急処置

目に入った場合	直ちに清浄な流水で15分以上洗眼し、眼科医の診断を受けて下さい。
皮膚に付着した場合	影響は無いが、汚染された衣服や靴などの汚れを洗い落とした後、付着又は接触部を石けんで洗浄し、多量の水を用いて洗い流す。
吸入した場合	空気の新鮮な場所に移動し、鼻をかみ、うがいをさせる。医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	多量の水を飲ませてから吐き出させる。直ちに医師の手当てを受ける。被災者に意識のない場合は、口から何も与えてはならない。

## X 漏出時の措置

人体への影響	人体への影響は無い物と考えられる。
環境に対する注意事項	水域へ漏出させないように注意する。
除去方法	掃除機やほうき等で清掃し廃棄方法を参考に廃棄して下さい。

## XI 暴露防止措置及び保護措置

管理濃度	設定無し
許容濃度	日本産業衛生学会 ACGIH
設備対策	局所排気装置
保護具	保護眼鏡、保護手袋、保護長靴、状況に応じ防毒マスクを使用する。

## XII 有害性情報(人についての症例、疫学的情報含む)

皮膚腐食性	資料無し	資料無し
刺激性(皮膚、目)	資料無し	資料無し
感作性	資料無し	資料無し
急性毒性	資料無し	資料無し
亜急性毒性	資料無し	資料無し
慢性毒性	資料無し	資料無し
ガン原性	資料無し	資料無し
変異原性 (微生物・染色体異常)	資料無し	資料無し
生殖毒性	資料無し	資料無し
催奇形性	資料無し	資料無し
その他	資料無し	資料無し

## XIII 輸送上の注意

国連分類 該当しない

運搬に関しては破損等がないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。汚れ、水漏れに注意する。

## XIV 適用法令

消防法	指定可燃物	指定可燃物
公害関係	廃掃法	廃掃法

## XV 環境影響情報

分解性	資料なし	資料なし
魚毒性	資料なし	資料なし

## XVI その他

本データシートは、新しい知見や記載に漏れ等があった場合、内容が変わることがあります。本データシートは情報提供の為作成された物であり、物性や評価等について保証をするものではありません。

実際の取扱については本データシートを参考の上、用途、用法に適した安全対策をおすすめします。

必要に応じて試験等をした後、取り扱うことをお勧め致します。